

英語指導研究班だより

No.1 June 2023

今年度テーマ

「Can-Do リストを活用した効果的な振り返りの実践研究 (2年次)」 ～パフォーマンステストを中核とした実践を通して～

【今年度の主な研究の内容】

■課題

前年度にも「Can-Do リストを活用した効果的な振り返りの実践研究」として研究してきた。

多くの成果とともに、①～⑤の課題が明らかになった。

- ① パフォーマンステスト等の実施の時期や回数の精選
- ② Can-Do リストにつながるルーブリックの必要性
- ③ 本科指導の教員とモジュールを実施している担任の連携の工夫（小学校）
- ④ 発表（パフォーマンステスト、スピーチ、インタビューテスト等）の評価のポイント（小中学校）
- ⑤ 小中9年間で目指す子どもの姿の小中での共有

■研究テーマ

今年度のテーマ「Can-Do リストを活用した効果的な振り返りの実践研究
(2年次) ～パフォーマンステストを中核とした実践を通して～」を設定した。

このテーマで研究を行うことで、Can-Do リストを活用した以下の3つについて提案していきたい。

■提案内容

- ① 小中連携の工夫
- ② 評価の際のポイント
- ③ Can-Do リスト（9年分）

目指す児童生徒像の明確化及び小中での共有

○研究協力者 伊勢崎市英語教育アドバイザー 井熊ひとみ先生

（共愛学園前橋国際大学）

～研究日のスケジュール～

| | | | |
|-------|-----------------------|--------|-------------------------|
| 5月10日 | 顔合わせ、説明 | 10月4日 | 単元を抽出し評価計画 ルーブリックの作成 |
| 17日 | 年間計画の作成 | 11日 | ルーブリック完成 |
| 6月7日 | CAN-DOの作成 | 11月1日 | 授業実践 参観 |
| 28日 | CAN-DOの作成 | 8日 | 授業実践 参観 |
| 7月5日 | CAN-DO 一次案の完成 | 11月15日 | 発表に向けての打ち合わせ |
| 8月3日 | 英語セミナー | 29日 | 発表資料作成① |
| 9月13日 | 修正案の作成 (方向性の確定) | 1月17日 | 発表資料作成② |
| 20日 | CAN-DOの完成 | 24日 | 発表練習 |
| 27日 | CAN-DOの微調整 授業実践の共有 | 1月31日 | 製本 |
| | | 2月6日 | 報告会 |

英語教育についての質問コーナー



共愛学園前橋国際大学

教えて！井熊ひとみ教授。

Q&A

Q

児童向けのおすすめの絵本はありますか。

「シンプルで短い文を繰り返し使っている」
教材がおすすめです。例えばEric Carlさんの
絵本や、apricotから出版されている絵本です。
児童が楽しくなるように効果的に読めるかどう
かがポイントです。付録CDがついているものも
あるので、うまく活用できるといいですね。

質問を随時募集します。お近くの研究員にお気軽にお声がけください。